



ハイパフォーマンスのITインフラストラクチャでデジタル化を後押し

Knappschaft Kliniken Service GmbH(ナップスシャフトクリニックサービス)社は、Knappschaft Kliniken (ナップスシャフトクリニック)で運用されるネットワーク全体を一元的に提供するITサービス プロバイダーです。同社では、サーバーとネットワークの環境をモダナイズするために、デル・テクノロジーのソリューションを採用しました。



ヘルスケア

ドイツ

課題

Knappschaft Kliniken Service GmbH社には、目前に迫ったCitrixのアップデートとITインフラストラクチャのアップグレードを同時に行いたいという強い希望がありました。同社が求めているのは、より優れたパフォーマンスを提供しながら将来の成長にも対応でき、データセンターで多くの占有スペースを必要としないサーバーとネットワークの環境でした。

ソリューション

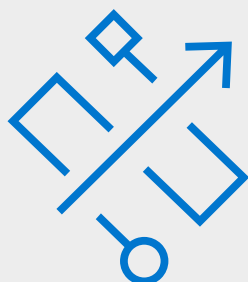
- Dell EMC PowerEdge MX740Cサーバー (インテル® Xeon® Gold 6148プロセッサ搭載)
- Dell EMC PowerEdge MX7000ブレード エンクロージャ
- Dell EMC MX9116N 25GbEファブリック スイッチング エンジン
- Dell EMC MXG610Sスイッチ

成果

- デル・テクノロジー ソリューションにより、未来志向の最新ITプラットフォームを実装
- 新しいサーバーとネットワークのインフラストラクチャにより、以前のシステムの2倍以上のパフォーマンスを実現
- 将来の成長に対応でき、データセンターで必要な面積を最小限に抑える

未来志向のITプラットフォーム

成長に対応しながら必要なスペースは最小限に



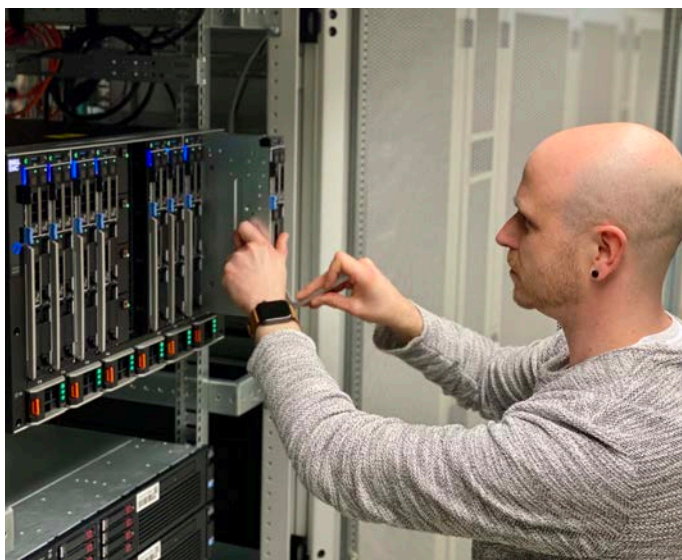
2倍のパフォーマンス

新しいサーバーとネットワークのインフラストラクチャにより実現



最新のITで将来の成長に備える

ヘルスケア分野においてデジタル化で一步リードすることは非常に大きな機会につながります。効率性を最大化することにより、コストを削減すると同時に質を高めることができます。また、医師や医療従事者が大幅に業務を進めやすくなります。どのような病院であっても、これらの目標を達成するためには、現在のプロセスを詳しく調べ、適切に変更する過程を避けて通ることはできません。ITとITシステムの能力は、このシナリオでますます重要な役割を果たします。Knappschaft Klinikenのネットワークは、ノルトライン ヴェストファーレン州とザールラント州にわたって13施設の救急病院と3施設のリハビリ病院をカバーしており、以前から、先駆的なアプローチを採用しています。2005年に電子的な治療計画への方向転換を行い、2010年には病院情報システム（HIS）メーカーと連携して電子的な患者記録へのアクセスなどの機能を提供する「iMedOne Mobile」の最初のアプリベースバージョンを開発しました。2014年以降、ネットワーク全体でiPadやiPhoneにこのアプリが徐々に展開されています。



データセンターの従業員（出典：Knappschaft Kliniken Service GmbH社）

Knappschaft Kliniken Service GmbH社はITに関する責務を負っています。より正確に言うと、ITは（KIT Services GmbH社の）KIT部門の責任範囲であり、この部門は業務の運営を一元的に管理しています。チームはホーフムに拠点を置き、そこから提携先の病院用データセンターの運用を管理しています。また、サービスデスクを通じたユーザーサポートの提供も行います。サイトには数千人のスタッフが雇用されており、1,000台以上のサーバーと、同数のアクティブなネットワークコンポーネントを運用しています。このチームは、iMedOneの病院情報システム運用、ソフトウェアの開発、その他の多くのアクティビティに関する責務も負っています。サービスデスクでは毎月4,000件以上のチケットを処理し、1,500件の電話サポートにも対応しています。



「Citrixのファームはソフトウェアアップデートの期限が間近に迫っていました。古いハードウェアを使い続けるのではなく、そのアップデート作業と新しいテクノロジーへの転換を組み合わせることを強く望んでいました」

Knappschaft Kliniken Service GmbH社
マネージング ディレクター
Christian Bauer氏



モダナイズに最適なタイミングの到来

Citrixのソフトウェア アップデートがすでに議題に挙げられていましたが、Knappschaft Kliniken Service GmbH社にはインフラストラクチャのアップグレードを同時に行いたいという強い希望がありました。同社が求めていたのは、より優れたパフォーマンスを提供しながら将来の成長にも対応でき、データセンターで多くの占有スペースを必要としない、新しいサーバーとネットワークの環境です。「ITソリューションは必ずある時点で限界に達するという事実から逃れることはできません。しかしながら、ニーズは常に大きくなり続けます。当社もこの状況に至り、モダナイズが必要でした」と、Knappschaft Kliniken Service GmbH社のマネージング ディレクター、Christian Bauer氏は説明します。「Citrixのファームはソフトウェア アップデートの期限が間近に迫っていました。古いハードウェアを使い続けるのではなく、そのアップデート作業と新しいテクノロジーへの転換を組み合わせることを強く望んでいました」

「当社はDell Technologiesの顧客
であることに満足しています。他のIT
プロバイダーを探そうとは思いません」

Knappschaft Kliniken Service GmbH社
マネージング ディレクター
Christian Bauer氏



Dell PowerEdge MX740Cサーバー (出典: Dell Technologies)

要件は明確でした。データセンターのスペースには限りがあるため、システムはコンパクトでなければなりません。また、新しいタスクに対応するパフォーマンスが必要です。「当社はデル・テクノロジーの顧客であることに満足しています。他のITプロバイダーを探そうとは思いません」と、Christian Bauer氏は述べています。「以前に使用したブレード シャーシ M1000eがあったため、後継モデルのMX7000プラットフォームを新しいブレードとスイッチとともに採用しました」Knappschaft Kliniken Service GmbH社はその後、16台のDell EMC PowerEdge MX740Cサーバー（2 x 20コア インテルXeon Gold 6148プロセッサ搭載、2台のDell EMC PowerEdge MX7000ブレード エンクロージャで使用）4台のDell EMC MX9116N 25GbEファブリック スイッチを購入しました。

4台のDell EMC MXG610Sスイッチによる原動力。PowerEdge MXの特に魅力的な特長として、ミッドプレーンが存在しないことが挙げられます。これにより、簡単にアップグレードを行ったり、新しいプロセッサやストレージのタイプ、あるいはより強力な接続機能などの将来のテクノロジーを統合したりする際に、新しい方法を検討できるようになります。さらに、サーバー、ストレージ、およびネットワークのリソースがI/Oモジュールと直接接続可能になったため、IT部門は稼働中の業務に影響を与えることなくテクノロジーをアップグレードできます。PowerEdge MX拡張性のあるネットワークアーキテクチャには、トップオブブラック ネットワーク スwitch の一種であるMX7000シャーシ内に収納されたMX9116Nファブリック スwitch エンジンが含まれます。

パフォーマンスが2倍以上に向上

Knappschaft Kliniken Service GmbH社がインストールを行い、デル・テクノロジーの技術者が構成プロセスをサポートしました。Christian Bauer氏は、新しいサーバーとスイッチ環境がもたらした成果について非常に満足しています。「当社は適切な意思決定を下し、新しいテクノロジーによってハイパフォーマンスなCitrix環境を手に入れることができました。パフォーマンスが大幅に向上し、2台の古いブレードを1台の新しいブレードと交換することもできました。古い2台のブレードで行っていたコンピューティングのほぼすべてをこの新しい1台で処理することができ、処理時間も大幅に短縮されています。ブレードの数を減らすことで省スペース化も実現し、将来の成長に備えて十分すぎるほどのバッファが生まれました」



「当社は適切な意思決定を下し、新しいテクノロジーによってハイパフォーマンスなCitrix環境を手に入れることができました。パフォーマンスが大幅に向上しました」

Knappschaft Kliniken Service GmbH社
マネージング ディレクター
Christian Bauer氏



詳細情報
[デル・テクノロジーソリューション](#)



チャットで問い合わせる
[デル・テクノロジー エキスパート](#)



シェア

DELL Technologies

Copyright © 2020 Dell Inc. その関連会社。All Rights Reserved. (不許複製・禁無断転載)
Dell Technologies、Dell、EMC、Dell EMC、ならびにこれらに関連する商標およびDell又はEMCが提供する製品およびサービスにかかる商標はDell Inc.またはその関連会社の商標又は登録商標です。Ultrabook、Celeron、Celeron Inside、Core Inside、インテル、Intelロゴ、インテルAtom、Intel Atom Inside、インテルCore、Intel Inside、Intel Insideロゴ、インテルvPro、Itanium、Itanium Inside、Pentium、Pentium Inside、vPro Inside、Xeon、Xeon Phi、およびXeon Insideは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。その他の商標は、該当所有者の商標又は登録商標場合があります。この導入事例は情報提供のみを目的としています。この事例に示されている内容とスタッフの役職は、聞き取りが行われた2019年11月時点のものです。Dell Technologiesはこの導入事例に関して、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行いません。

